

LET'S GO 4WD

MONTHLY MAGAZINE FOR REAL OFF-ROADER

超特大号
6
2026 June
Vol.468

64p
増量

総力特集



LAND CRUISER "250" SPECIAL
[ランドクルーザー"250"はやっぱりイイ!]

ランクル250カスタムの魅力を超絶深掘り!!!

- 最新版ランクル250 `HOT`、パーツ
- ランドクルーザー系イベントレポート



走ランクル250カスタム

レッツゴー4WD
WEBマガジン



公式チャンネル & SNS でも情報を発信中

新世代
ランクルスタイル
徹底網羅



Make the sitting happy.



心地よい肌触りと
落ち着いた雰囲気
で車内空間を上品に彩る
エクセレンスシート。

NUGRAIN®(ヌグレ)は、スバックのような
触感を再現した高触感表皮材。
合成皮革のため汚れにくく、
メンテナンスに優れています。

※NUGRAIN®(ヌグレ)は、
アキレス株式会社の登録商標です。

ERGOSTER

エルゴスター・ヌグレ

NUGRAIN

Comfort seat.



BRIDE SPORT & RELAXING SEAT
BRIDE CO., LTD.

ブリッド株式会社 BRIDE®は、
ブリッド株式会社の登録商標です。
〒476-0015 愛知県東海市東海町1丁目11番1号
電話:(052)689-2611 ファクス:(052)689-2612
※掲載製品の仕様・デザイン・価格等の変更及び、
販売終了を予告なく行う場合がありますので、予めご了承ください。

ブリッド&エディルプの最新情報は、こちら!
<https://brideseats.com>





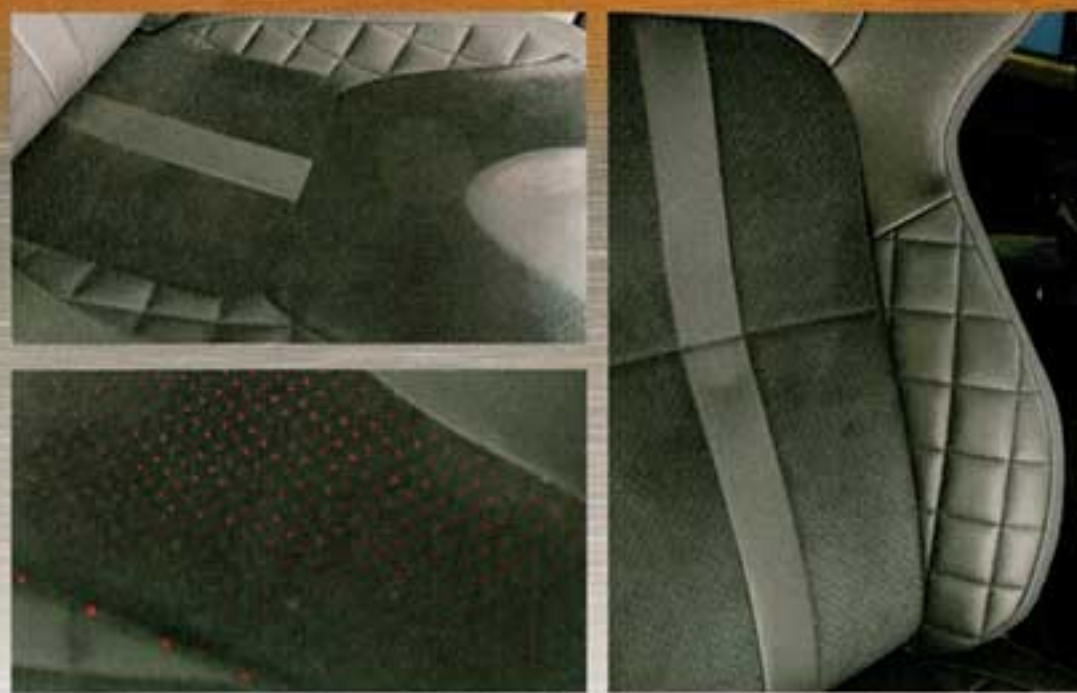
BRIDE

より快適に、より運転しやすく。
ランクルのドライバビリティを向上!



Mechanism Topic

ブリッドのシートはココがすごい!



剛性を徹底的に追求したフレーム構造、快適性にこだわった内部クッション。加えてBRIDEは表皮にも、技術の粋を注いでいる。写真は今回のedirb 064Vのものだが、レザー、スエード、ヌグレのコンビネーションに加え「インテリアガード™(ガラスコーティング)」を施して耐久性や防汚性を高めているのだ。

STREAMS CRUZ

ロングドライブに向けた
コンフォートモデル



やや厚みのある座面、太ももサポートの効果などはEUROSTER II CRUZと共通だが、サイドサポートを点ではなく面で支える構造で脇から腰部まで全体を包み込む。4点式シートベルトの装着も想定していない。表皮はスエード調生地が標準だが、このモデルはプレミアムな生地「NUGRAIN®(ヌグレ)」を採用し、質感と快適性を向上。

グ機構を持たせているほか、もものサポート部分を低めに設計することで、乗降性も確保している。70だけでなくランドクルーザー全般、それに車高の高い4WD・SUVに装着しても、普段使いにストレスがないのだ。

ちなみに本誌では同じランドクルーザーの250に「エルゴスター」ヌグレ」を装着し印象を確かめたが、腰回りははじめカラダ全体を支えてくれる心地よさと、路面からの情報をしっかりと伝えてくれるのに衝撃を和らげてくれる乗り味に、シート・カスタムの効果に驚かされたものだった。

そして今回は、それをさらに強く感じることに。サスペンション構造から乗り心地や操縦性は250に引けをとる70だが、各シートとも突き上げを抑え、快適さに不満なし。「ストリームス」は座面クッションが厚めでカラダ全体を面で支えてくれる感じ。「ユーロスター」は肩や脇腹を点で支えてくれる感じだが、ものの部分のサポートがしっかり。試しにリアシートに乗ってみると、ヘッドレストがコンパクトになっている分、視界が開けているのが印象的。70純正のヘッドレストって大きいから、視界はほとんどなし。これはリアの乗員にはありがたいのでは? として「エディルプ064V」は250で試したエルゴスターがベース。座面が薄めだが、カラダの自由度が高く、運転のしやすさが印象的。表皮の感触も気持ちよかった!

ランドクルーザー250&70のシート環境を整える!

ブリッドが提案する 究極の座り心地



モータースポーツシーンを席巻する、日本屈指のスポーツシートメーカーが「BRIDE (ブリッド)」。

もちろんサーキットだけでなく、一般ユーザーに向けたコンフォートモデルも充実させているが、

我々が4WD・SUVにフィットするシートも選べるのだ!

●PHOTO：清野 央 ●TEXT：高坂 義信



ランクル250への装着例。人間工学に基づいた設計で、ローポジション、フラット座面など心地よさを追求したERGOSTER NUGRAIN。表皮には高触感材「NUGRAIN。(ヌグレ)」を採用して、座っただけでその心地よさを感じられる。座面の厚みはやや薄めで、クルマの挙動を把握しやすくなっているのも特徴だ。

日本人の体型に合わせたシートを作り続ける 老舗メーカー「ブリッド」

創業は1981年。それまでヨーロッパで盛んだった「シートのカスタム」を、日本に導入した先駆けが「BRIDE」だ。当初はGTカーやフォーミュラー、ドリフト、ラリーなどモータースポーツシーンで採用されることが多かったが、リクライニング機構付きのコンフォートモデルをリリースし、一般ユーザーにもアピール。日本人の体型を意識した国産シートは腰痛に悩むユーザーや、トラックなどの長距離ドライバーにも重宝され、今や日本製シートの筆頭ブランドとして知られている。現在、発売されているシートは約50種(表皮や色別を加えると百数種?)。BRIDEモデルをはじめ、プレミアムモデルである「edirb (エディルプ)」仕様も人気だ。

EUROSTER II CRUZ

BRIDEを代表する
ベーシックレジェンド



BRIDEのセミバケットシートの、すべての基準になるというレジェンドモデル。スポーティなデザインと包み込まれるようなホールド感、とくに肩まわりと腰部のサポート性が特徴の、ロングドライブにもぴったりの設計だ。写真のベージュレザーは期間限定生産となる。太もも部のサポートは浅めで、とくに車高の高いクルマにはオススメ。

edirb 064V

プレミアム素材を多用し
より快適に



ランクル250に装着した「エルゴスター」をベースに、優れた吸放湿性のプロテインレザー™、通気性がよく滑らかな質感、さらにパンチング加工も施されたウルトラスエード®、そしてしっとり感とさらっとした質感のヌグレ®など、機能性と快適性を兼ね備えたプレミアム素材の表皮を採用。キルト加工のサイドはよりカラダを包み込む。

普段乗りはもちろん、高速道路の長距離クルージング、林道ダート走行、そしてオフロードディンギング。様々なシチュエーションを走る機会の多い4WD・SUVだからこそ、注目しておきたいカスタムがある。そう、シートのグレードアップだ。

言うまでもなくシートは、ドライバーやコ・ドライバーのカラダに直接、触れるパーツ。その出来によっては腰などカラダの一部が痛くなったり、長距離乗っていると妙に疲れが激しくなったりするもの。内外装やサスペンションなど、クルマのカスタムは多彩だが、実は痛みや疲れを感じるユーザーにとっては、何より優先されるべきカスタムなのかもしれない。

そんなわけでここでは、ランドクルーザーのシート・カスタムを考えてみたい。さて、シートを換えると、どんな世界が見えてくるだろうか? 選んだのは日本屈指のスポーツシートメーカー「BRIDE (ブリッド)」の各製品。同社が、とくに4WD・SUVにフィットするシートとして推奨する、コンセプトの異なる3種のシートだ。これらを今回は、ランドクルーザー70の再販モデル、G DJ 76に装着して乗り味を試してみる。

3つのシートに共通するのは、セミバケットタイプであること。肩や胸まわり、腰などカラダをしっかり支えながら、リクライニング

ランドクルーザーだからこそ
シートのグレードアップを!